

## 基本データ

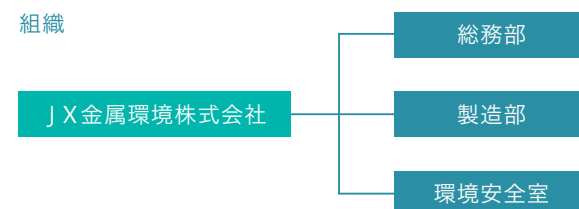
### 会社概要(2023年4月1日現在)

会社名 JX金属環境株式会社  
設立 平成14年(2002年)2月1日  
資本金 2億円  
本社所在地 〒317-0055 茨城県日立市宮田町3453番地  
TEL:0294-21-1711(代)  
代表者 池田 亮  
従業員 65名  
主要事業 非鉄金属リサイクル業、産業廃棄物処理業

### 関係・関連会社

- JX金属株式会社 金属・リサイクル事業部(東京都 港区)
- JX金属苫小牧ケミカル株式会社(北海道 苫小牧市)  
産業廃棄物処理、非鉄金属リサイクル、硫酸受入出荷
- JX金属三日市リサイクル株式会社(富山県 黒部市)  
産業廃棄物処理
- JX金属高商株式会社 白河工場(福島県 西白河郡)  
プリント基板・廃棄物リサイクル、収集・運搬業
- JX金属製錬株式会社 佐賀製錬所(大分県 大分市)  
非鉄金属製錬
- JX金属製錬株式会社 日立工場(茨城県 日立市)  
非鉄金属リサイクル
- 神峯クリーンサービス株式会社(茨城県 日立市)  
ごみ焼却処理業務の受託

### 組織



## 会社案内 Corporate Profile

# ゼロエミッション社会を目指し、 廃棄物処理に完全な ソリューションをご提供します。

当社はJX金属グループの環境リサイクル事業の重要な拠点の一つとして、資源リサイクルを推進しています。  
非鉄金属製錬で培った高度な技術、クリーンZ炉(高温熱分解処理法)、そして首都圏に近い立地を活かして、廃棄物処理のソリューションをご提供します。

産業廃棄物  
リサイクル原料

高度な  
焼却技術

先進的な  
無害化技術

JX金属環境の リサイクルシステム

無害化処理

有価金属回収

製錬加工

製品

首都圏に近い  
優れた立地

## ゼロエミッションについて

産業廃棄物を処理する際、多くの場合にはその焼却灰や焼却残渣などの二次廃棄物が発生し、これらは最終処分場などに埋め立てられます。ゼロエミッションとは、この二次廃棄物を発生させることなく産業廃棄物を処理することで、次世代への環境負荷を低減させることができます。JX金属グループの環境リサイクル事業では、「捨てない、埋めない」をスローガンとしたリサイクルシステムを構築し、ゼロエミッションによる産業廃棄物処理および非鉄金属リサイクルを実現しています。

## JX金属グループの環境リサイクルネットワーク

JX金属グループは、北は北海道から南は九州まで、全国各ブロックに拠点を置き、その高度な技術に裏付けられた高い信頼性をもって、安全・適正な産業廃棄物の処理、有価物の回収を一貫して行っています。

JX金属三日市リサイクル株式会社  
富山県 黒部市

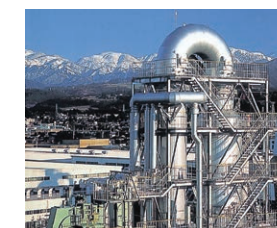
JX金属苫小牧ケミカル株式会社  
北海道 苫小牧市

JX金属高商株式会社 白河工場  
福島県 西白河郡

JX金属環境株式会社  
JX金属製錬株式会社 日立工場  
茨城県 日立市

JX金属株式会社 金属・リサイクル事業部  
東京都 港区

JX金属製錬株式会社  
佐賀製錬所  
大分県 大分市



JX金属三日市リサイクル株式会社  
ISO14001認証取得(平成16年6月)

最新鋭の流動床式ガス化高温熔融システムにより、非鉄製錬業で長年培ってきた乾式/湿式製錬技術を駆使し、無害化、減容化、再資源化の観点から、各種産業廃棄物の適正処理を推進しています。



JX金属製錬株式会社  
佐賀製錬所  
ISO14001認証取得(平成14年3月)

銅鉱石ならびに各工場で廃棄物処理の結果回収される有価物含有銅滓類やスクラップを製錬原料として受け入れ、国内最大級の銅製錬設備で銅や貴金属等の地金を生産しています。



JX金属苫小牧ケミカル株式会社  
ISO14001認証取得(平成12年3月)

2014年3月、北海道で唯一の低濃度PCB処理大臣認定を取得し低濃度PCBを含むトランス処理を開始しました。現在は、本州各地の低濃度PCB含有トランス処理も行って、ニーズに対応するため、処理メニューの拡大対応を行っています。



JX金属高商株式会社 白河工場  
ISO14001認証取得(平成13年8月)

プリント基板リサイクルのパイオニア。構築したリサイクルシステムを発展させながら、有価・廃棄物を問わずJX金属グループリサイクル事業への原料供給を行っています。



JX金属製錬株式会社 日立工場  
ISO14001認証取得(平成13年3月)

銅、鉛の乾式製錬技術と最先端の湿式製錬技術をコンパクトに組み合わせた独自のゼロエミッション型複合製錬・製錬プロセスにより、多岐にわたるリサイクル原料からレアメタルも含む多様な金属を効率的、経済的に回収しています。



高度な  
焼却技術

液状産業廃棄物や固形物などの難処理物を無害化

# クリーンZ炉



◀クリーンZ炉施設全景

## 高温熱分解処理法とは

廃油・廃液などの液状産業廃棄物やプリント基板、固形物を高温のストーカ付きロータリーキルンで焼却し、無害化処理をするものです。高温焼却と確実な排ガス処理を実現しているため、今までは処理が難しいとされていた有害な産業廃棄物(PCB、水銀を除く)や第一石油類などの多様な難処理物も処理することが可能です。

## クリーンな設計思想が支えるクリーンZ炉

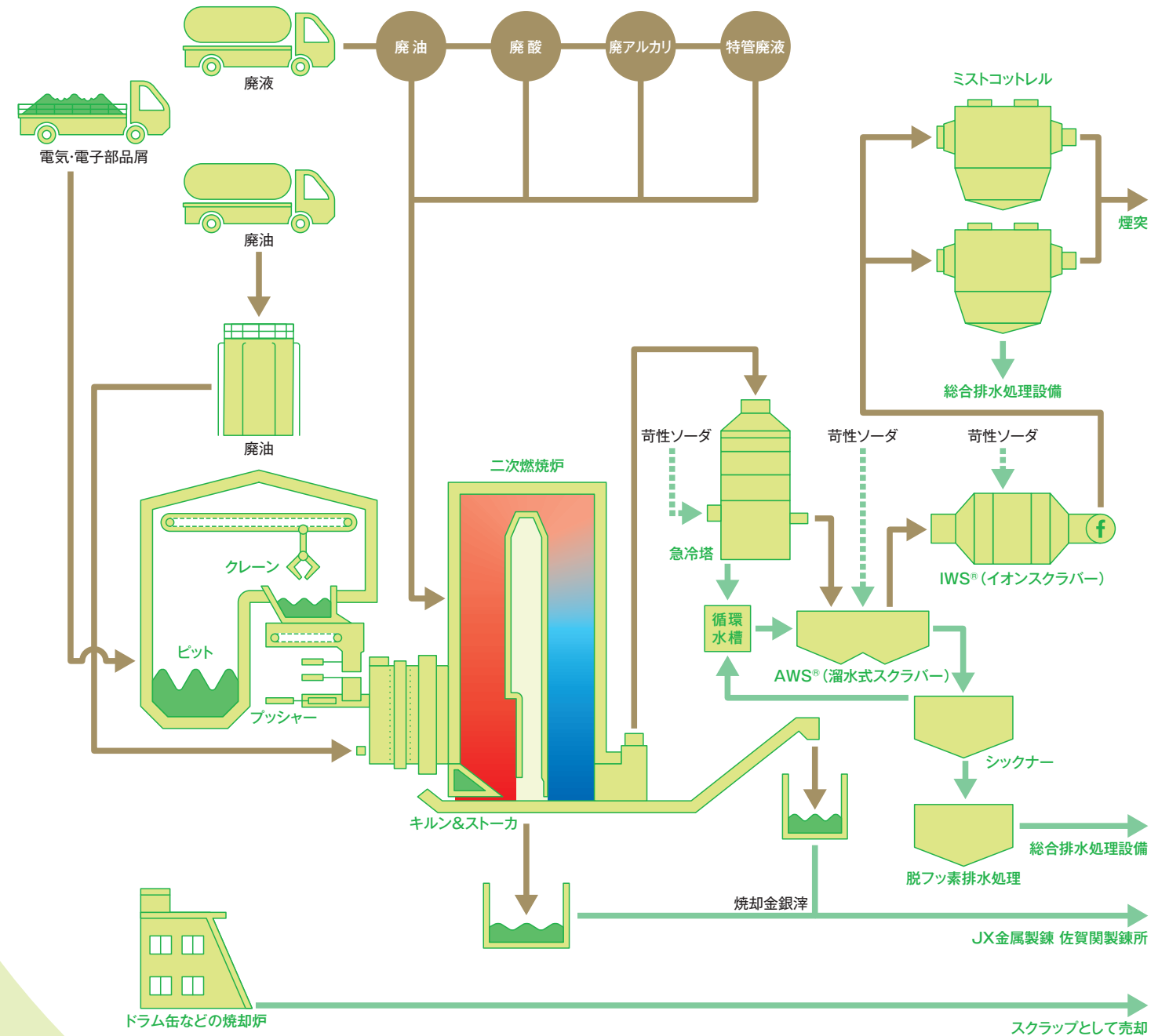
月間5,000tの処理能力を有する焼却設備本体は、ストーカ付きロータリーキルンや二次燃焼炉で産業廃棄物を無害化します。固形物は、ピットからクレーンでキルン&ストーカへ投入され焼却されます。液状物は、キルン出口に吹き込まれ、二次燃焼炉で完全に高温熱分解されます。その後、DXN発生を抑えるためのガス冷却設備(急冷塔)や、焼却時に発生するダストを取り除くAWS、IWS、ミストコットレルを経て、排気ガスを完全に無害化できる高度なクリーン設計となっています。オペレーションに関しては、遠隔操作できる最新鋭の集中コントロールシステムを導入、常時運転を監視し、自動化をサポートしています。

## 万全の環境・防災対策

大気汚染、地下浸透、水質汚濁や爆発事故を未然に防止するため、排水・排ガス処理や臭気対策、泡消火設備、廃油タンク内のN<sub>2</sub>パージシステムなどの設備を充実。廃掃法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、消防法など関係法規対応はもちろん、環境・防災面で万全の対策を講じています。

## 佐賀関製錬所との連携

クリーンZ炉で処理した廃棄物は、焼却金銀滓と完全に無害化されたガスになります。焼却金銀滓に含まれる有価物は、銅製錬所で回収されます。



ストーカ付きロータリーキルン



クレーンで固形物を投入



自動集中制御システム



半地下式廃液タンクと消火設備



バケットクレーン





# 徹底した無公害操業を目指して

クリーン・リサイクル事業の最大の目的は、資源リサイクルと産業廃棄物の完全無害化処理ですが、もうひとつ、当社が細心の注意を払って取り組んできたのが「無公害操業」です。これまで培ってきた操業、ノウハウ、知見を積み重ね、多くの問題を解決してきました。現在、JX金属グループ各系列の事業所も含め、「無公害操業」という点で、当社の技術は世界最高の水準にあるものと自負しています。また、構内の美化や設備等のリニューアルにより、3C(クリーン、快適、管理された)職場作りも進めています。

- 1 完全燃焼**  
 クリーンZ炉では、ストーカ付きロータリーキルンを採用。第一次、第二次の燃焼炉を備え、高温熱分解により完全燃焼します。
- 3 排ガスの無公害化**  
 処理過程で発生するガスは、電気集塵機、冷却洗浄塔、ミストコットレルを経て、粉塵や有害なガスなどを完全に除去した後、煙突から排出します。
- 5 植林事業**  
 JX金属では明治時代の創業期より、熱心に植林を進めてきました。その結果、現在では工場周辺の約460haの土地が緑豊かな樹林となっており、CO<sub>2</sub>対策や水源涵養に貢献しています。

- 2 パーフェクトな防災体制**  
 施設全体の消火設備の整備はもちろんのこと、固定泡消火設備も完備。廃油の貯蔵タンクにはN<sub>2</sub>パーシシステムを採用し、爆発や火災を未然に防いでいます。
- 4 充実した分析体制**  
 搬入された廃棄物やリサイクル原料は現場分析に加え、社内分析陣が高度な技術と機器を駆使して分析。処理作業に万全を期します。



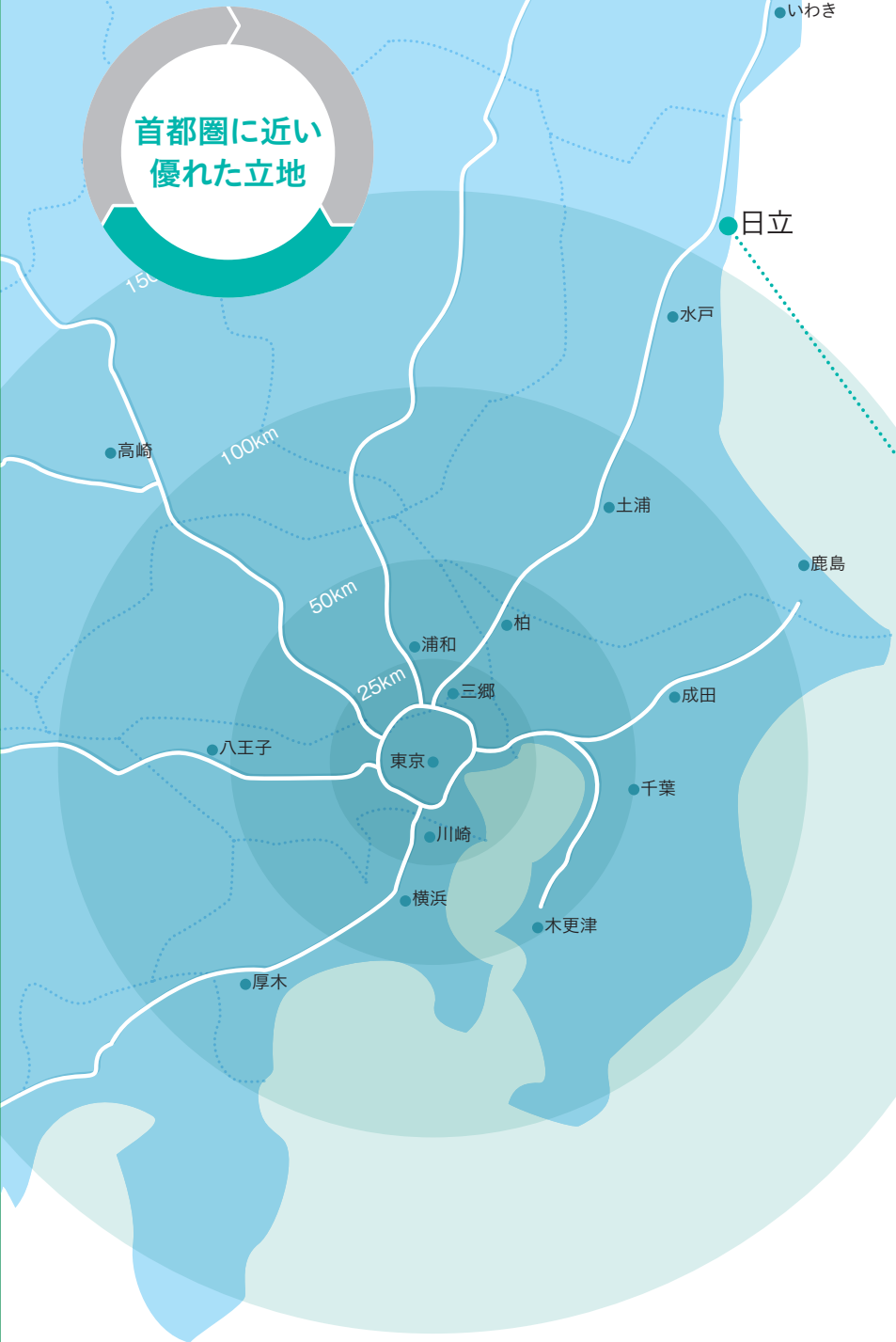
神峰山より日立市内、太平洋を望む



適切な処理を行うため、廃棄物やリサイクル原料を細かく分析



クリーンZ炉排ガス処理設備



## 首都圏160km内の優れた立地

当社は、東京、神奈川、千葉などの首都圏から160kmという至近距離に位置しています。常磐自動車道「日立中央インター」は、当工場の敷地と隣接しており、ご利用に便利です。当社ではクリーン・リサイクル事業の強化・拡大により、産業廃棄物処理施設としての機能をさらに拡充し、必ずや皆様のお役に立てるものと確信しています。



日立中央インター出入口

### クリーン・リサイクル設備概要

● クリーンZ炉 1基

処理対象物	廃油	廃溶剤(有機塩素系を含む)、 廃機械油、水溶性廃油 など
	廃液	廃酸、廃アルカリ
	固形可燃物	電気・電子部品屑
処理能力	廃油・廃液	5,000t/月
	固形可燃物	

産業廃棄物処分業許可(優良事業者認定取得)  
 事業の区分: 中間処理(溶解、焼却、熱分解、シアン化合物の分解)  
 許可番号 : 00821083650号

特別管理産業廃棄物処分業許可(優良事業者認定取得)  
 事業の区分: 中間処理(溶解、焼却、熱分解、シアン化合物の分解)  
 許可番号 : 00871083650号

認証取得  
 No.E265-ISO 14001  
 No.JISHA-36(JISQ45100)  
 No.JISHA-O-36(ISO45001)